

オーバーヒート（水温警告灯が点滅）

次のようなときは、オーバーヒートです。

- 水温警告灯が点滅している
- 走行時の加速が急に悪くなる

このようなときはただちに安全な場所に車を停めて次の処置・確認を行ってください。

アドバイス

オーバーヒートの状態で走行を続けると、エンジン故障の原因となります。

長時間のアイドリングにより、水温警告灯が点滅する場合があります。

オーバーヒートの処置

1. メインスイッチでエンジンを止め、再度メインスイッチをONにする。
2. ラジエーターの冷却ファンが作動するか作動音で確認し、メインスイッチをOFFにする。

冷却ファンが作動しない場合

故障が考えられますので、エンジンをかけずHonda 販売店にご相談ください。

冷却ファンが作動している場合

メインスイッチがOFF の状態で、エンジンが冷えるのを待ちます。

3. エンジンが冷えてから、リザーバータンクの冷却水を点検し、冷却水が不足していたら補給する。 →P.59

4. ラジエーターホースなどを点検し、水漏れがないか確認する。

水漏れがある場合

エンジンをかけず、Honda 販売店にご相談ください。

5. 水温計で冷却水の温度を確認しながら走行する。